



色丹島

プチガイド

島内持込禁止

【マタコタン】

穴澗と斜古丹の間に位置する景勝地。



【穴澗湾】

湾内は波が非常に穏やかで、周りも美しい緑に囲まれている。



【穴澗港】

2012年から供用を開始した岸壁。四島交流船が直接接岸できるようになった。



【水産加工場】

(穴澗)
ギドロストロイ社が新工場を建設、2020年9月落成。主にスケソウ、サハ、イワシを加工。



【斜古丹湾】



【斜古丹日本人墓地】

見晴らしのいい高台に位置する。



【イネモシリ日本人墓地】



【イネモシリ】

色丹島を代表する景勝地。地名の由来はアイヌ語の「四つの小島が見える海岸」から。

～色丹島はこんなところ～

面積は248,93km²。鹿児島県徳之島(約248km²)とほぼ同じ。
国後・色丹両島の人口は11,601人(2018年)、うち色丹島には約3,000人が暮らす(終戦当時1,038人)。
納沙布岬からの距離は73,3km。

地勢…島全体が緑に覆われ、なだらかな丘陵と深い静かな入り江が織り成す美しい風景は、まるで大きな箱庭のようである。
一番高い山は斜古丹山(413m)。森林は少なく笹や高山植物に覆われ、クマやマムシがいない。

水産加工業…穴澗のギドロストロイ社工場でサンマやスケトウダラ等の冷凍加工、斜古丹のオストロブノイ社工場でサンマの缶詰等が生産される。

農業…農業に適しているとはいえ難しく、農業形態は個人農園や「ダーチャ」という農園付簡易別荘での野菜作りが中心だが、近年作付面積は減少傾向にある。

斜古丹

マタコタン

穴澗

斜古丹山

令和2年3月作成